

1.  $S^2 := \{u \in \mathbb{R}^3 \mid |u| = 1\}$  の部分集合  $V_{\pm}$  を

$$V_+ := \{(x, y, z) \in S^2 \mid -1 < z\}, \quad V_- := \{(x, y, z) \in S^2 \mid z < 1\}$$

で定義する .

- (1)  $V_+ \cup V_- = S^2$  を示せ .

- (2)  $\varphi_+ : \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}^3$  を次のように定義する .  $\mathbb{R}^2 = \{(s, t, 0) \in \mathbb{R}^3\}$  とみなし ,  $\mathbb{R}^2$  の点  $a = (s, t, 0)$  と  $(0, 0, -1) \in S^2$  を結ぶ線分が  $S^2$  と交わる点を  $\varphi_+(a)$  と定める .  $\varphi_+(a)$  を  $s, t$  の式で表し , すべての  $a \in \mathbb{R}^2$  に対し  $\varphi_+(a) \in V_+$  であることを示せ . 従って  $\varphi_+ : \mathbb{R}^2 \rightarrow V_+$  とみなせる .

- (3)  $\varphi_+ : \mathbb{R}^2 \rightarrow V_+$  は全単射であることを示せ . また , Jacobi 行列  $D\varphi = \begin{pmatrix} \frac{\partial \varphi}{\partial s} & \frac{\partial \varphi}{\partial t} \end{pmatrix}$  の階数は常に 2 であることを示せ . これにより ,  $\varphi_+$  は各  $p \in V_+$  の近くでの  $S^2$  の局所座標になることがわかる .

- (4)  $\varphi_- : \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}^3$  を次のように定義する .  $\mathbb{R}^2$  の点  $a = (s, t, 0)$  と  $(0, 0, 1) \in S^2$  を結ぶ線分が  $S^2$  と交わる点を  $\varphi_-(a)$  と定める . (2), (3) と同様にして ,  $\varphi_-$  は各  $p \in V_-$  の近くでの  $S^2$  の局所座標になることを示せ .

注 . この  $\varphi_{\pm}$  を立体射影 (stereographic projection) とよぶ .

2. (1)  $S^2$  上の任意の点は  $(\cos \alpha \cos \beta, \sin \alpha \cos \beta, \sin \beta)$  ( $0 \leq \alpha < 2\pi, -\frac{\pi}{2} \leq \beta \leq \frac{\pi}{2}$ ) の形に表せることを示せ .  
(ヒント :  $\mathbb{R}^3$  の極座標)

$S^2$  の部分集合

$$A := \{(x, 0, z) \in S^2 \mid x \geq 0\}, \quad B := \{(x, y, 0) \in S^2 \mid x < 0\}$$

を考え ,  $V := S^2 \setminus A, W := S^2 \setminus B$  とおく .

- (2)  $U := (0, 2\pi) \times \left(-\frac{\pi}{2}, \frac{\pi}{2}\right) := \{(\alpha, \beta) \in \mathbb{R}^2 \mid 0 < \alpha < 2\pi, -\frac{\pi}{2} < \beta < \frac{\pi}{2}\}$  とおく .  $\varphi : U \rightarrow V$  を  $\varphi(\alpha, \beta) := (\cos \alpha \cos \beta, \sin \alpha \cos \beta, \sin \beta)$  で定義すると ,  $\varphi$  は各  $p \in V$  の近くでの  $S^2$  の局所座標になることを示せ .

- (3)  $\psi : U \rightarrow W$  を  $\psi(\alpha, \beta) := (\sin \alpha \cos \beta, \sin \beta, -\cos \alpha \cos \beta)$  で定義すると ,  $\psi$  は各  $p \in W$  の近くでの  $S^2$  の局所座標になることを示せ .

3.  $S := \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid x^2 = y^3\}$  とおく .

- (1)  $S$  を図示せよ .

- (2)  $0 \in S$  の近くで  $S$  の局所座標を取れないことを示せ . 従って  $S$  は曲面ではない . (ヒント :  $\varphi(a) = 0$  となる  $a \in U$  に対し  $\frac{\partial \varphi}{\partial s}(a) = 0$  を示す)

4.  $S := \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid z = \sqrt{x^2 + y^2}\}$  とおく .

- (1)  $S$  を図示せよ .

- (2)  $S$  は曲面ではないことを示せ . (ヒント :  $0 \in S$  の近くで局所座標を取れないことを前問と同様に示す)

- (3)  $S \setminus \{0\}$  は曲面であることを示せ .

5.  $S \subset \mathbb{R}^3$  の各点  $p \in S$  の近くで  $S$  の局所座標を取れるとき ,  $S$  の座標系が存在することを示せ .

6.  $u, v \in \mathbb{R}^3$  を一次独立なベクトルとするとき ,  $u, v \perp u \times v$  であることを示せ . また  $(u, v, u \times v)$  は  $\mathbb{R}^3$  の基底をなすことを示せ . (次回以降使います)

7.  $(x, y, z) \in \mathbb{R}^3$  に対し  $x = r \cos \theta, y = r \sin \theta$  (ただし  $0 \leq \theta < 2\pi, r \geq 0$  とする) とおくととき ,  $(r, \theta, z)$  を円柱座標とよぶ .

- (1) 円柱座標で一意的に表せない  $\mathbb{R}^3$  の点を全て求めよ .

- (2) 球面  $S^2$  を円柱座標で表せ .

- (3) 円柱座標で  $(r-2)^2 + z^2 = 1$  で表される図形  $T$  を図示せよ .

(提出の必要はありません)

幾何入門 レポート問題 8 (2014 年 6 月 13 日)

担当 : 境 圭一

$f : \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}$  を  $C^\infty$  級関数とし, そのグラフを  $S := \{(s, t, f(s, t)) \in \mathbb{R}^3\}$  とする.  $\varphi : \mathbb{R}^2 \rightarrow S$  を  $\varphi(s, t) := (s, t, f(s, t))$  で定義するとき,  $\varphi$  は単射であることを示せ. また  $D\varphi$  は常に階数 2 であることを示せ.

(6/20 の 3 限開始時まで提出してください)

[http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/14\\_geometry/14\\_geometry.html](http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/14_geometry/14_geometry.html)